

## Vol.4 オプション検査のご案内 <婦人科に関する検査>

～当協会各施設での健診、巡回健診で受けられます～

総合健診センター・ヘルスポート、藤枝健診センター、浜松健診センターの各施設での健診及び巡回健診（出張健診）で受けられるオプション検査をシリーズで紹介しています。

今回は、婦人科に関する検査です。乳がんは、日本人女性において急激に増え続けています。

しかも、生涯で乳がん罹患する確率は9人に1人となるほど身近な疾患です。（「がんの統計'2021」より）

乳がんや卵巣がんになった血縁者がいる方には、特におすすしめします。

なお、今回紹介する検査は、すべて事前予約が必要です。

### マンモグラフィ検査（乳房X線検査）

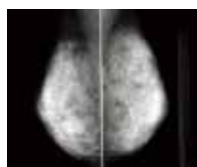
X線を用いて、乳がんの初期症状である石灰化を見つけます

マンモグラフィ検査は、乳がんの初期症状である微細な石灰化や触診では触れることのできない小さなしこりの発見に有用です。

検査方法と注意点 検査時間：約10分

乳房X線撮影装置を使用し、乳房を圧迫しながら撮影します。女性技師が検査を担当します。

※個人差がありますが、痛みを伴う場合があります。



マンモグラフィ画像



乳房X線撮影装置

検査ができない方

- 妊娠中・妊娠の可能性がある方
- 医療器具を装着されている方（ペースメーカー・V-Pシャント等）
- 豊胸手術を受けた方
- 乳腺疾患で通院中の方
- 授乳中の方（または、卒乳後1年未満の方）



マンモグラフィ車

### 乳房超音波検査

超音波を用いて、乳がんだけでなく乳房内部の様子を観察します

マンモグラフィが苦手とする乳腺の発達した若い女性や、乳腺密度が高い方におすすめの検査法です。初期乳がんの数ミリの小さなしこりや、乳腺症・のう胞も見つけることができます。

検査方法 検査時間：約10分

乳房にゼリーを塗り、超音波を出す装置（プローブ）を乳房にあてて検査をします。痛みはありません。女性技師が検査を担当します。



超音波画像（上：乳がん 下：正常）



超音波装置

### 子宮頸がん検査

がんだけでなく、がんになる前の前がん病変からわかります

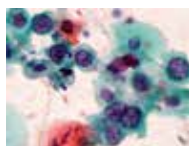
子宮頸がんの罹患率は、近年とても増加しています。しかも20歳～30歳代という女性のキャリア形成時期や、妊娠・出産時期と重なるため、がんになる前の段階で見つける意義は、非常に大きいと言えます。

検査方法と注意点 検査時間：約5分

問診後に診察台に乗り、視診・内診と子宮頸部をブラシでこすって細胞を採取する細胞診検査をします。多少の出血がみられることがありますが、基本的には痛みはありません。



正常な細胞



前がん病変の細胞

検査ができない方

- 生理中は細胞の採取がうまくできないことがあるため、できるだけ避けてください。

### HPV検査（ヒトパピローマウイルス検査）

子宮頸がんの原因ウイルスの感染有無を調べます

女性であれば80%の人が生涯に一度は感染するといわれるHPVは、感染しても90%の人が2年以内に自己免疫力により排除されますが、残ってしまった時に一部が前がん病変へと進みます。HPV感染の有無を知ることにより将来の子宮頸がん罹患リスクを把握できます。



HPVに感染した細胞

検査方法と注意点

子宮頸がん検査で採取した細胞を使用するため、必ず子宮頸がん検査とセットです。

## 竹内主任（公社）全国労働衛生団体連合会 功績賞を受賞

公益社団法人 全国労働衛生団体連合会は、長年労働衛生関係業務に精励しその向上に功績、貢献のあった方々に対して、毎年表彰を行っている。本年も、昨年に引き続き新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、東京での表彰式は中止となったが、当会藤枝健診センター放射線課の竹内主任が功績賞を受賞した。

竹内主任は、平成9年1月に入職以来、25年に渡り診療放射線技師として放射線課業務での技術畑を歩んできた。現在は放射線課担当主任として、巡回健診を中心に手腕を発揮しているほか、施設内健診にも積極的に関わっており大変貴重な人材である。

また、パソコンスキルにも優れ、課員の日程調整も行うことで、上司や部下の円滑な業務運営に寄与しており信頼も厚い。

今後も予防医学事業推進のため、業務に邁進するとともに、当会の理念である「みんなの健康を守る」の実現に向け、大きく貢献してくれるものと期待される。



## 静岡県予防医学協会 総合健診センター

# ヘルスポートだより

## 人間ドック受診者数の推移と年齢別受診者数をお知らせします

総合健診センター・ヘルスポートでは、人間ドックを実施しており、毎年多くの受診者の皆様にご利用いただいております。令和2年度は受診者数が令和元年度に比べて167人増え、合計**13,107人**の方々に受診していただきました。



近年の人間ドック受診者の推移は表1のとおりで、年々増加しています。また、令和2年度の年齢階層別ドック受診者数を表2に掲載いたしました。現在、成人の方からご高齢の方まで幅広い年齢層の方々にご利用いただいております。当施設では、どの世代の方にも、安心して快適な、ゆとりのある健診ができますよう様々な配慮を行っています。今後も、受診者の皆様にご満足いただけますよう健診体制の充実と精度の向上に一層努めてまいります。



表1 人間ドック受診者数の推移

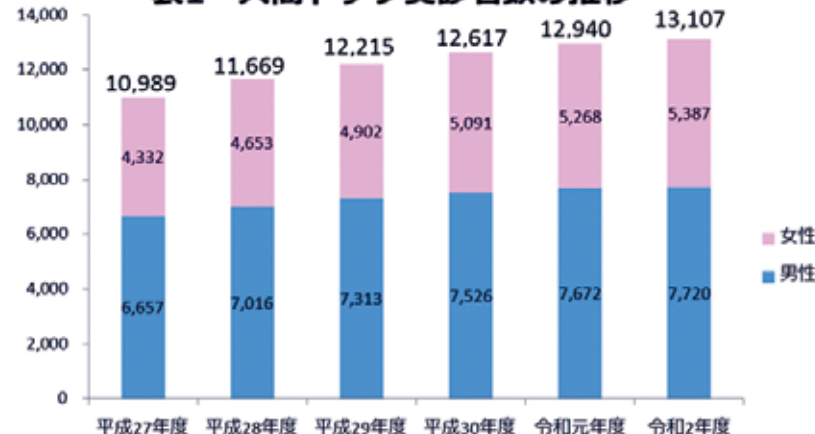
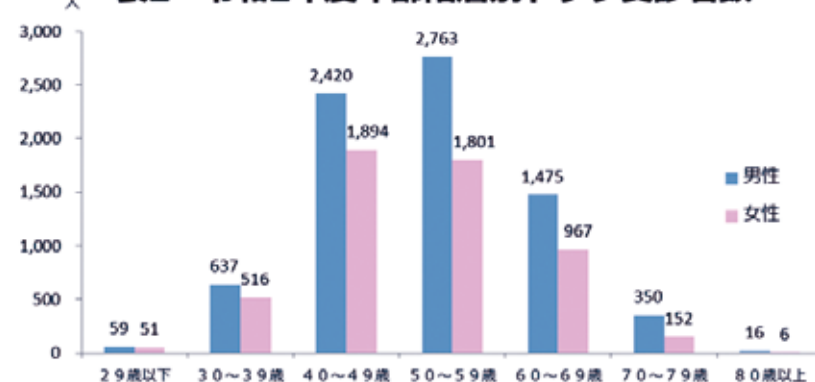


表2 令和2年度年齢階層別ドック受診者数



## 本年8月、当協会に静岡県警察本部から新型コロナウイルスワクチン接種協力への感謝状が授与されました

本年8月24日、静岡県予防医学協会に対して、静岡県警察本部が去る7月から8月にかけて藤枝及び浜松会場で実施された警察職員を対象としたコロナワクチンの職域接種に協力したことにより、藤枝健診センターにおいて静岡県警察本部から感謝状を授与されました。



## ワクチン接種車両を本年10月に総合健診センター・ヘルスポートと浜松健診センターに導入

本年10月より、現在推進している新型コロナウイルスワクチン接種をはじめ、インフルエンザワクチン等の各種ワクチン接種をより一層円滑に行うため、接種担当職員の移動用としてワクチン接種専用の車両を総合健診センター・ヘルスポート（藤枝市）と浜松健診センターに1台ずつ新たに配備します。

今後、各種ワクチン接種を通じて、県民の皆様の健康を守るべく、本車両を積極的に活用してまいります。

